表紙ビジュアル紹介

宏介さんが描く ホッケーの楽しさと魅力



画家

太田宏介氏(福岡県在住)

宮崎県に生まれ、

2歳で知的障害を伴う自閉症と診断される。 10歳から絵を描き始め、絵画を通じて すべての人に幸せになってもらいたい、 そんな想いで、下描きをせず、「上手く描こう!」 「失敗したらどうしようか?」など、 邪気や迷いがなく、自分で感じたものを キャンパスに表現している。

2021年4月にNHKのドキュメンタリー「絵が自由をくれた~自閉症の画家と家族~」が全国で放映。2024年4月にTBS系列、金曜ドラマ「ライオンの隠れ家」で、自閉スペクトラム症の青年みっくん(演・坂東龍汰さん)が描く絵として採用されました。今回は、初めてのスポーツ画にチャレンジし、「ホッケー」を題材に、色彩溢れる大胆なタッチで、ホッケーの楽しさ、魅力の詰まった作品を描きました。



作品紹介









太田宏介氏 公式ホームページ